

佐賀市で県PTA定期総会



予算案などを審議した佐賀県PTA連合会の令和7年度定期総会

佐賀県PTA連合会の令和7年度定期総会が6月7日、佐賀市のメートプラザ佐賀で開かれました。県内各校の校長や単位PTAの会長らが出席し、令和7年度の基本方針案や予算案などを承認しました。また総会に先立つて開かれた記念講演では、公認心理師の森山沙耶氏がインターネットやゲームに依存する子供たちの対策について話し、来場者は学びを深めました。

記念講演は「子どもとネット・ゲームとの付き合い方」の演題で開催しました。森山氏はネット・ゲーム依存の現状を話し、「依存とは生活上の問題が生じても辞められない状態。意志の弱さや怠けなどの問題ではない」と説明。子供が依存に陥らないために何をすればいいか、依存からの回復にはどう向き合うかなどを話しました。参加者は自分たちの現状を振り返りながら熱心に聞き入り、ネット・ゲーム依存に対応するヒントを得ていました。

総会では冒頭、馬場将嘉会長が「PTAは戦後すぐ、日本の教育の民主化に向けて生まれたもの。その先人の思いを受け継ぎ、つなげていきたい。そのためにも県PTA連合会は皆さまと一緒に汗をかい

が「子供を信頼し、子供の甲斐直美・佐賀県教育長

人事案、予算案などを承認

佐賀県PTA連合会の令和7年度定期総会が6月7日、佐賀市のメートプラザ佐賀で開かれました。県内各校の校長や単位PTAの会長らが出席し、令和7年度の基本方針案や予算案などを承認しました。また総会に先立つて開かれた記念講演では、公認心理師の森山沙耶氏がインターネットやゲームに依存する子供たちの対策について話し、来場者は学びを深めました。

(瀬戸健太郎)



発行所

佐賀市南佐賀3-11-15
佐賀県立佐賀東高等学校内
佐賀県PTA連合会
0952(26)2276

発行責任者
会長 馬場 将嘉

佐賀県PTA連合会ホームページ
<http://www.saga-pta.jp/>



記念講演、初の試み



初の試みとして開催された記念講演

令和7年度県PTA定期総会は初の試みとして、総会前に森山沙耶さんによる「子どもとネット・ゲームとの付き合い方」と題した記念講演を開催しました。

講演では、ネットやゲームへの依存について、正しい理解の仕方や向き合い方を学びました。森山さんは事例を用いながら、「1日4時間以上というネットの過剰使用によって、数学的・科学的リテラシーや読解力が低下する」などと説明。「人間関係や心理・身体面への影響だけでなく、発達途上である子供の脳にも多大な影響を与える」と強調しました。

依存に加え、SNSがもたらす悪影響として、16%の子供がいじめ被害に遭っていることを紹介。予防策として、家庭でネット使用に関するルールをつくるとともに、日ごろから子供とコミュニケーションを取ることで、ネットリテラシーを高める大切さを話しました。

また、「ネットやゲームを完全に絶つ」などできないことを求めるより、「使用ルールを守れた」などできたことに目を向けることで、「子供の自己肯定感や自尊心の向上につなげましょう」と呼び掛けました。

ネット依存の対応など学ぶ

記念講演は「子どもとネット・ゲームとの付き合い方」の演題で開催されました。森山氏はネット・ゲーム依存の現状を話し、「依存とは生活上の問題が生じても辞められない状態。意志の弱さや怠けなどの問題ではない」と説明。子供が依存に陥らないために何をすればいいか、依存からの回復にはどう向き合うかなどを話しました。参加者は自分たちの現状を振り返りながら熱心に聞き入り、ネット・ゲーム依存に対応するヒントを得ていました。

(瀬戸健太郎)

令和7年度の基本方針案は昨年度に引き続き、「親が親になるために、先生が先生になるために」を掲げ、家庭と学校が地域社会と手を携えながらそれが適切な役割を果たし、未来への新たな扉を開いていくことを確認しました。努力目標は「PTA活動の充実と活性化」「家庭と学校の連携強化」「情報・資料提供の推進」など7項目を挙げ、認められました。2006万3千円の県PTA連合会が選ばれていた。このうち、役員選出に関する議案では会長に馬場会長(伊万里市)を再任したほか、副会長に鶴健太さんと一緒に力を持てて一緒に力を合わせたい」と祝辞を述べました。

議事では4議案を審議。このうち、役員選出に関する議案では会長に馬場会長(伊万里市)を再任したほか、副会長に鶴健太さん

が選ばれました。受賞者に賞状や記念品が贈られ、受け取った受賞者は喜びの笑顔を見せていました。

また、5団体24個人が受賞した県PTA表彰、きっと輝く九州人大賞、特別表彰(中富賞)PTA新聞コンクールの表彰が行われました。受賞者に賞状や

会予算案など3予算案、事業計画案も原案通り可決しました。

また、5団体24個人が受賞した県PTA表彰、きっと輝く九州人大賞、特別表彰(中富賞)PTA新聞コンクールの表彰が行われました。受賞者に賞状や

令和7年度 PTA 基本方針・努力目標

スローガン「親が親になるために、先生が先生になるために」

時代とともに社会環境が大きく変化し、子供たちの心身を健全に育成するための環境は厳しさを増しています。佐賀県PTA連合会は行政や社会教育機関、地域との連携を深め、協働を図りながら一つ一つの問題を解決していきます。

子供たちのための働き方改革を巡り、教育現場の先生方の献身的な取り組みは日本の学校教育の高い成果に貢献してきました。その一方で、先生方の大きな負担となっていたことも事実です。佐賀県PTA連合会は学校との連携を深め、「日本型学校教育」の良さを維持しながら、先生方と子供たちの生き生きとした教育活動を取り戻していきます。

教育の根底にあるのはあくまで家庭であり、その第一の責任は親(保護者)にあります。家族の触れ合いを通して、子供に基本的な生活習慣や倫理観、道徳観などを身に付けさせる上で重要な役割を果たしています。

PTA活動を通して一度、家庭教育、学校教育の役割を理解する必要があります。一人の親として、一人の先生として協働を図りながら明るく豊かな社会の創造に向け、それぞれの適切な役割を果たしていくことが未来への新たな扉を開いていくことにつながると信じて力強く活動してまいります。

初の新理事研修会を開催

佐賀県PTA連合会の2025年度の新理事を対象にした研修会が5月24日、佐賀市のグランデはがくれで開かれました。新たに市郡連会長などに就任して県PTAの理事となる7人が参加し、理事の役割や構え、県PTAの仕組みなどを学びました。



新理事研修会は今回初めての取り組みです。正式に理事会のメンバーとなる前に、理事の役割や県PTAの事業内容への理解を深めてもらうことで、遅滞ない活動につなげてもらう狙いがあります。

会では、県PTAの馬場将嘉会長が「理事は市郡連の代表ではあるが、それ以上に県PTA全体のことを考えて行動してほしい」と要請。理事として県PTAの運営に携わり、様々な事業に取り組む必要性が語られました。

理事の心構えなど学ぶ

基本方針(要約)

【日本PTA全国協議会綱領】

公益社団法人日本PTA全国協議会は、教育を本旨とし、特定の政党や宗教に偏ることなく、小学校及び中学校におけるPTA活動を通して、わが国における社会教育及び家庭教育の充実に努めるとともに、家庭、学校、地域の連携を深め、子供たちの健全育成と福祉の増進を図り、もって社会の発展に寄与する。

努力目標(要約)

①組織・運営

会員の意識と連帯感および資質の向上を図る。

②PTA活動の充実と活性化

県内PTAの親睦と交流を深め、市郡連PTA活動の支援に努める。

③家庭・地域との連携と地域活動の活性化

学校・家庭・地域社会が相互に理解・連携に努める。

④家庭と学校の連携強化

家庭、学校、教職員が職務を全うできるよう、家庭教育の質の向上を図る。

⑤情報・資料提供の推進

SNS等を活用し、PTA活動に関する情報提供を推進する。

⑥会員や児童生徒の安心感を確保する取り組み

PTA安全互助会事業を行うと共に小中学校総合保障制度加入を推奨する。

⑦講演会の実施

会員のための事業を実施し、会員の成長を促すきっかけをつくる。

令和7年度
役員・理事

事務局

総括 長谷川 義高

事務 坂井 範子 宇井 幸子

新入生いきいき、歓迎行事楽しむ

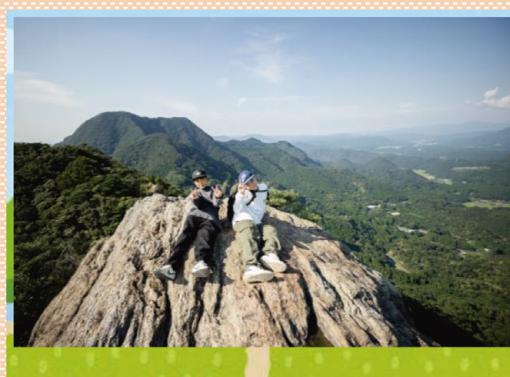


入学式

さあ、みんなで一緒に！少年自然の家へ体験の旅に出よう。



佐賀県波戸岬少年自然の家
TEL:0955-82-5507 FAX:0955-51-1036 <https://www.hadosyou-saga.jp>



佐賀県黒髪少年自然の家
TEL:0954-45-2170 FAX:0954-45-2137 <https://www.kurokami-saga.jp>



佐賀県黒髪少年自然の家
TEL:0954-45-2170 FAX:0954-45-2137 <https://www.kurokami-saga.jp>

県内には、山や高原、海に面した少年自然の家があります。少年自然の家は、ご利用の団体に応じた活動ができる宿泊施設です。各学校の自然体験・宿泊学習、子ども団体の自然体験、キャンプはもちろん、小・中・高等学校のスポーツや音楽団体などの練習や合宿、研修に最適な施設です。皆さまのご利用をお待ちしております。

【施設利用料(一泊あたり)】

○2歳まで:無料 ○3歳~中学生:600円 ○大人:1300円

○高校生・学生・教育内活動に係る指導者:900円

【食費】○小学生未満 朝食:500円 昼食 650円 夕食:800円

○小学生対象 朝食:600円 昼食 750円 夕食:900円

○中学生以上 朝食:700円 昼食 850円 夕食:1000円



子育て・親育ち うちの家訓

子育てのヒントに
なるような、それぞれの
「家訓」を紹介します。

山本家の家訓

考えて説明することが大事

「ありがとう」。私はこの言葉を大切にしています。私が一緒にいる際に、子供が何かしてもらつてもお礼を言えない時は、「ありがとうは?ちゃんとと言わんばよ」と口酸つぱく言っています。その影響なのか、おのずと「ありがとう」と感謝の気持ちを伝えることができるようになりました。

入学式の祝辞では子供たち

に何かをしてもらつたら、恥ずかしいかも知れないけれど「ありがとう」と感謝の気持ちを伝えてください。小さい声でも大丈夫!心がこもつていればそれでいい」と伝えました。

「ありがとう」は言つ側にも、言われる側にも幸福をもたらすおまじないのようなものだと思います。

古竹家の家訓

「ありがとう」と伝えよう

古竹峻一(黒川小育友会)

いいね!
単位PTA通信



生きてく強さ

GLAY (1995年)

神様が「人生は甘くない」

中学時代の苦い思い出の曲だ。

当時、卒業を迎える3年生の行事があり、友人と1日限りのバンドを組んで演奏しようとなり、私も手を挙げボーカルを志願した。

曲も決まり、自宅での猛練習がはじまった。ボーカルの私も繰り返し曲を聴き、歌詞を覚え、練習した。先生が演奏をチェックする日、テスト演奏が始まった。「ん~、ダメね!」。先生の言葉にせっかくみんなで練習してきたからと半ば強引に「もつと練習するから」とお願いし、当日を迎えた。

ステージの幕が上がり、これまで経験したことのない緊張感に包まれた。伴奏が始まり、会場のボルテージは最高潮。ふと、頭が真っ白に…歌い出しが分からず、歌詞をすっぽかしたのだ。緊張と焦りの中、口パクで歌うフリをし、バンドの演奏音だけが鳴り響く。「早く終わってくれ」と自分だけ音のない別世界にいるような感覚だった。ようやくサビの前で歌詞が追いつき、自分の歌声も耳に入ってこないまま歌い終わった。

今こうして振り返ってみると、当時の私に神様が「人生は甘くない」と教えてくれたのかも知れない。中学時代に好きだった曲が人生で忘れられない一曲になり、生きていくための強さを学んだ一日となつた。

(西有田中PTA 川尻圭一郎)

山本 洋介(東原座舎中央校P)

わが家は家訓を設けているわけではありませんが、一つだけ大事にしていることがあります。それは「考えて説明することです。子供が悪いことをしても引きなり叱りつけたりせず、まずは自分で考えさせ、「悪くない」と思つた理由をどんどん言つていいよ」と声を掛けます。その説明が私を納得させる内容でしたら、それはもう怒ることで

反対に説明を聞いても納得できなかつた場合は、私も子供に「こういう理由でそれ(子供の説明)は納得できない」と伝え、子供が理解してくれるまで説明することを心掛けています。こういうやりとりが、子供の「話す力」「聞く力」の成長につながればと思います。

上峰小学校PTAでは、とても楽しいイベントを開催しています。コロナ以前は、毎年PTA主催による全校児童対象のお祭り「上小祭」を開催していましたが、コロナ禍になりイベントができなくなりました。しかし、先生方や保護者からご理解をいただき、6年生のみを対象として「逃走中」を開催しました。先生や保護者がハンターとなり、児童を全力で追いかけるイベントです。全力で走る自分の親を見て、子供たちも嬉しそうでした。

コロナも明け、「上小祭」が復活しましたが、2年前の6年生が卒業する間際に、子供たちから「逃走中」のリクエストがありました。きょうだい児から話を聞いて自分たちもしたいと思つたようです。しかし、開催するには準

備と時間が必要です。とても心苦しかつたですが、その時はお断りいたしました。そして今年の3月、卒業記念イベントと題し「逃走中」を復活させました。

将来、子供たちが親となつた時、「PTAでのイベント、楽しかったな」ときつと覚えてくれていることと思います。そして、私たちは保護者も「活動が大変だ」ではなく、「PTAって楽しい!」と思つてもらえる組織になれるよう、次世代へと引き継いでいきたいです。

卒業記念で「逃走中」復活

上峰小PTA会長 江里口 翔香



小・中学生総合保障制度ご案内 [こども総合保険]

たくさんの安心で大切なお子さまの成長をサポートします



・賠償補償・

お友達にケガをさせる
自転車事故



・身体の補償・

通学中のケガ
日常生活中のケガ



・育英費用補償・

扶養者が事故で
重度の後遺障害



補償内容について
3分間の動画に
まとめました



どのような
補償があるか、
ご確認ください

■制度に関するお問い合わせ先(取扱代理店)

株式会社コーリン(佐賀県PTA連合会 保障制度事務局) 0120-228-553 受付時間/平日 午前9:00~午後5:00
〒810-0022 福岡市中央区薬院4丁目3-5 セレス薬院5F <https://www.pta-corin.com/>

■引受保険会社(幹事会社) AIG保険(非幹事会社) 東京海上日動、損保ジャパン、CHUBB

○この広告は「小中学生総合保障制度(こども総合保険)」の概要についてお伝えしています。ご加入の際は必ずパンフレット及び重要事項説明書をご覧ください。

90-0014 (2026-04)